

# 身體的方面のことにつ

いて

東京・大和郷幼稚園 坂内 ミツ

世を擧げて新體制に則るべき現今である。幼稚園に於ても又大に考へて御趣旨に従ふべきである。殊に身體的方面の發育に關しては充分考慮せねばならぬと思ふ。

振り返つて三十年近く保育界で歩んで來た道を回顧するに、今俄かに新體制を叫ばねばならぬ點が何處にあるのであらうか、合點が行かないのである。若し幼兒を保育する事はほんの自分の趣味であり考へたり、又自分の生活の糧にする職業に過ぎぬとのみ考へて居た人があつたすれば、それは全く誤りを捨て、新體制に即すべきであるが、私共から考へるさむしろ舊態にかへれさいひ度いのである、然し根本精神に變りはないとしても其細かい點になる、改良しなければならぬ事が多いのである。

身體的方面の事を考へて見るに幼兒の時代はやがて學校教育を受けるべき素地をつくる時代である、國民學校になつても勿論個人の體質、體格を重んじて發育を進めるのであるが、大勢を一齊に教育するのであるから、或點までは同

一の型にはめねばならぬ事になる、運動會其他の時でも一齊に揃ふさいふ事が大切である、個人々々が精一つばいの活動をして各自によく發育して居るさいふ見方をする人よりも、よく揃つたよく一致したさほめる人が多くあるばかりか、教育者自らも個人の無理は念頭に置かず只よく揃ふるだけを目的として居るさいふ有様である。若しこれが事實であるならば、幼兒は國民學校入學迄に個人の體格をして理なく一致し得られるやうに、又無理な運動をしても身體に障らぬやうにして置く事が最も大切である、國民學校以上になれば教ふべき事が多くて個人々々を考へて居る暇がない、そんな偉い先生にも個人々々をよく觀察して其人に適した教育を施す事は望まれない事である。又家庭では唯一人の子供を見て居る爲めに比較研究する事が出来ない。兄や姉があつても其年齢の時の事は忘れて居るので比較が出来ない。個人々々がよし觀察されよくわかるのは獨り幼稚園だけであるさいつてもよい、幼稚園では心身を伸びくさ發揮させ型にはめない事が必要である。自由自在に伸びくさ身體を扱つて居れば急に身構へをしたり急に身をかはしたりする事が出来るし、長く靜肅にして居る事も出来るものである。身體を無理に使ひ無理な姿勢を長くつゞけるさ、其事だけは上手になるかも知れないが、他の場合に應用が利かぬ。尙其度が越えるさ身體を損ねる、其

實例は尠くないのである。

### 自然の態度

歩行、駈け方、スキップ等自然に任せろがよい、人によつて歩きぶりの異なるのは其骨格が違ふからである。要領の分らぬ人には教へねばならぬが無理にさせてはならない、甚だしく異常なのは骨格が異常なのであるからこんな注意識してもなほならない、専門家に診察して貰はねばならない。自然にさせて置いても指導が悪いと一方に偏する事がある。遊戯の時圓陣をつくるにしても右廻りだけを續けるご身體の右側が伸びて平均がきれなくなる、輪が小さい場合は一層甚だしい、交互に左廻りに行進させねばならない、スキップも其通りである。スキップの時は樂器に合はせるばかりでなく、手の振り方、腰の動き方、に注意せねばならぬ、出来ない人も練習によつて上手になるのではあるが、出来ない人を無理にさせるご腰骨が整はなくなる。スキップが出来ないといつても其原因は色々ある。早く其原因を見ぬいて其原因によつて方法を講じてやらねばならない、意志が弱くはにかむ爲め人の前では出来ないのか、腰の据りが悪いのか運動神經が発達しない爲めか人によつて異なるのである。いもむしごろ／＼や、まゝごのやうにシャガム遊戯も正しくシャガミ得ない人には強てさせるのは宜しくない。

### 體質の相違

同じ食物で同じ心持ちで育てても兄弟の體格が皆違ふのは體質の相違で生れながらにして違つて居るのである。鶏卵を食べるご中毒を起すなごは其著しい例である。科學的に研究された名醫でも其人の體質が特異性である事に氣がつかず手術を施して大心配をなさる。例は尠くないのである。

發育が悪い肥らぬご心配する人には食物の分量の少い人もあれば、榮養分殊に蛋白が多過ぎて組織にならず、必要以上に燃焼が盛んなために肥れない人もある、又よく肥つて居るご喜んで居る人の中には異常肥滿で體質の悪い人もある。之等の體質の違ひを認める事は日常の行動をよく觀察する事ご自由畫に表はれた處を觀る事、身體検査をする事に依りて分るので、個人々々に無理ならぬ内に其長を伸し短を補はねばならぬ。蓋し言ふべくして行ふに難い事である。けれどもさうしても行はねばならぬ事である。

### 運動の三要素

或る大家より指導を受けた所に依るご運動の三要素は

一、投げる事

毬投げ 紙飛行機ごばし、

石を抛りたがるのは自然の要求であるらしいが、危険が伴ふので特別の施設の無い限り道徳上させてはならぬ、そ

れに代るべきバスケット、毬を打ちつける的なきを用意すべきである、又廣告の紙や讀み古しの雜誌なきを適當な大さ(長方形)に剪つて置けば盛んに紙飛行機をまばして遊ぶものである。

#### 一、跳ぶ事

##### 繩跳び

##### 跳ぶ設備

#### 一、登る事

##### 斜面を登るやうな坂をつくる

##### 階段

##### 木登り——自然木、直立の丸太

以上の設備をして置けば幼児は獨りでに練習して上達するのである。要は設備の其利用にある、之を利用させるに ついても指導する先生の考へ方に依つて異なるのである、即ち先生其人の性格に依る事は勿論であるが、年齢によつて異なる事は争はれない事實である。若い人は要心深く年の多い人は危なからず大膽にさせるやうに心掛けて丁度當を得る事になると思ふのである。

## 幼稚園の情操教育

大阪府海への幼稚園

高濱キミノ

新體制下の幼稚園の題目のみにて情操涵養について充分なる意見を發表せよとの御下命を頂きましたので、止むなく、我園に於て實施致して居ります點を聊か述べさせて頂きましてお教へを願ひ度い存じます。

近來新體制下の幼稚園さか、新體制による保育問題さか、從來の保育過程の反省さか、保育の本質を如何に新體制の理念の下に活かすべきかさか、保育者としての臣道の實踐方法さか、いろいろの方面に於て研究されて居ります事は時局下の今日最も緊急なる問題であらう存じます。さて茲に一般人民は物資の不足だ、代用品の研究ださ八ヶ間敷申して居ります、中には家庭の職業によつて父母の職業の變化なきから幼児に及ぼす影響は思ひがけない深い所、もつと機微の點で性情に迄も及ぼして居る様に思はれます事は私達の最も憂ふる所であります。故にこの重大時局を考へ今日の事態に即して幼稚園が其責務を充分認識するのみならず、現實な任務を情操涵養の上に、實踐實施して皇國の礎石を作らなければならぬと思ひます。

或る學者の説に曰く、獨逸では今日鐵石の意志を以て巨大な戰爭を遂行して居りますが、文學や、音楽は、感じの細かいものが讀まれたり、演じられたりして居ります。戦地でも繊細な感じのものを讀まれ傳令將校の從軍日誌なきも詩人的な敏感さで書かれて居る。感傷性や怯懦な感じは出て居る